

内藤労務管理事務所

〈併設〉 労働保険事務組合 神奈川労務管理協会
(厚生労働大臣認可団体)

〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル402号
TEL.045-501-1551 FAX.045-501-7564

業務内容

労務管理相談(採用から退職まで)
労災保険、雇用保険に関する事務の一切
健康保険・厚生年金に関する事務の一切

- ◆事務のすべてを代行しますので事業主の負担が軽減されます。
- ◆事業主、家族従事者、建設業の自営業者も労災保険に加入できます。
- ◆官公庁への報告、出頭、届出、調査を代行します。
- ◆人事、給与の秘密が保てます。
- ◆給与計算事務もおこなっています。

厚生委員会だより



大型保障制度創設40周年 記念キャンペーン展開中



厚生委員長 池谷 良昭

～ブルーライトかながわ～ 盛り上げよう全国大会 広げよう大型保障

今年度は法人会の経営者大型総合保障制度創設40周年の記念すべき年度となります。“～ブルーライトかながわ～盛り上げよう全国大会 広げよう大型保障”というキャッチフレーズのもと大型保障制度の推進キャンペーンを展開しております。大同生命の制度推進員が、会員企業を訪問し、保険加入に際しての“3つの大切なこと”をお伝えしております。とても参考になる説明ですので、少しお時間を頂けますようお願い申し上げます。また、本年10月6日には神奈川県で全法連全国大会が開催されます。当日は、会員の皆様も、奮ってご参加下さい。今年度も、厚生委員会にて会員企業の皆様に喜んで頂ける行事を企画して参りますので、今まで以上のご参加を賜りますようお願い申し上げます。



発行・編集／横浜市鶴見区鶴見中央四―三六―一 ナイス第二ビル五階 社団法人鶴見法人会広報委員会 電話〇四五―五二―二二五三(代) 印刷／朝日オフセット印刷(株)

Hot Line

2011

7

July



No.509

SCHEDULE

平成23年7月～9月

主要行事予定

日時	行事名	場所
7月		
4日(月) 18:00～	税制委員会	法人会会議室
4日(月) 19:00～	青年部会正副部会長会議	法人会会議室
7日(木) 7:45～	女性部会バス研修会	箱根方面
7日(木) 9:40～	事務局職員研修会	陸上自衛隊武山駐屯地
11日(月) 19:00～	青年部会役員会	法人会会議室
12日(火) 17:30～	第1回法人会セミナー	法人会会議室
14日(木) 18:00～	第12回フラットルーム情報・交流サロン	法人会会議室
15日(金) 18:30～	青年部会7月研修例会	鶴見神社参集殿
16日(土) 7:15～	法人会釣り大会	つり船隠居屋
20日(水) 8:30～	矢向江ヶ崎支部グリーン研修会	米原カントリー倶楽部
21日(木) 13:30～	決算法人説明会	税務署会議室
22日(金) 13:30～	新設法人説明会	法人会会議室
27日(水) 18:00～	事業委員会	法人会会議室
30日(土) 9:15～	県法連社会貢献活動「ヤビツ峠下草刈り」	丹沢山ヤビツ峠
8月		
1日(月) 19:00～	青年部会正副部会長会議	法人会会議室
2日(火) 18:00～	鶴見中央支部会員研修懇談会	ホテルパークレーン
8日(月) 19:00～	青年部会役員会	法人会会議室
23日(火) 7:30～	ファミリー研修会	東京ディズニーランド
23日(火) 13:30～	決算法人説明会	税務署会議室
23日(火) 17:30～	青年部会8月スポーツ例会	川崎グランドボウル
24日(水) 18:00～	第13回フラットルーム情報・交流サロン	法人会会議室
9月		
5日(月) 19:00～	青年部会正副部会長会議	法人会会議室
6日(火) 19:00～	青年部会9月研修例会	未定
12日(月) 19:00～	青年部会役員会	法人会会議室
16日(金) 15:00～	平成23年度第29回源泉所得税研修会第3講	法人会会議室
21日(水) 13:30～	決算法人説明会	税務署会議室
22日(木) 13:30～	新設法人説明会	法人会会議室
27日(火) 18:00～	第14回フラットルーム情報・交流サロン	法人会会議室

第41回 通常総会開催

5月16日(月)

5月16日(月)ホテルキャメロットジャパンにて、第41回通常総会を開催し、浅賀副会長の開会の言葉に続き、長谷川会長の挨拶は、「東日本大震災で犠牲になられた方へのお悔みと、被災された方へのお見舞い申し上げます。すでに当会では県法連を通じて義援金をお送りしてありますけれど、今後は当会独自の支援をしていきたいと思っておりますので、その際は会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

昨年11月に創立60周年・社団化40周年の記念式典を開催させていただき、多数の会員、来賓の皆様におこしいただきありがとうございました。当会が発刊いたしました記念誌が、今年1月に皆様のお手許に届いているかと思います。現在当会では、公益社団法人移行の準備をしております、この度発刊した記念誌が社団法人鶴見法人会として、最初で最後の記念誌になるかと思います。

また、今年10月6日神奈川県で法人会の全国大

会がみなとみらいのパシフィコ横浜国際会議場で開催されます。近くになりましたらご案内申し上げますので、是非ご参加いただきたいと思います。本日はご審議いただく議題が多く長時間かかるかと思われませんがよろしく願い申し上げます」と述べられた。

第一部総会では、会長が議長を務め平成22年度事業報告、収支決算報告、会計監査、新公益法人移行の為の申請、平成23年度事業計画案、収支予算案、役員改選、新公益法人移行に伴う定款変更並びに諸規程制定についての審議がおこなわれ承認され、また、櫻本鶴見税務署長よりe-Taxの利用拡大に貢献した当会に対して感謝状が贈られた。議事終了後、櫻本鶴見税務署長よりご祝辞をいただいた。

第二部懇親会では、ご来賓を代表して山崎鶴見区長、山田東京地方税理士会鶴見支部長、片野田大同生命保険(株)新横浜支社長よりご祝辞をいただき、佐藤神奈川県税事務所副所長の乾杯のご発声により懇親会を開催した。



Profile

- (株)ビューティ・フランセ
 ●東寺尾寺谷支部
 ●代表取締役 石田 光男 氏
 ●孫 野村 梨里子さん
 ●趣味 ピアノ・お菓子作り



撮影 (有)セントラルスタジオ
 撮影場所 セントラルスタジオ

INDEX

第41回通常総会開催	1
・平成23年度事業計画	2
・感謝状並びに記念品贈呈者名簿	3
・平成22年度収支計算書総括表	4
・平成23年度収支予算書総括表	5
平成23・24年度 新役員の皆様	6～7
平成24年度税制委員会税制改正要望事項等	8～9
事業レポート／これからの主な催し	10
署からのお知らせ	11
鶴見ガイドあれこれ	12
新入会員紹介	13



総会第一部
長谷川勝一会長



総会第一部
鶴見税務署署長
櫻本敏美様



総会第二部
鶴見区長
山崎幹夫様



総会第二部
東京地方税理士会
鶴見支部長
山田隆廣様



総会第二部
大同生命保険(株)
新横浜支社長
片野田仁様



総会第二部
神奈川県税事務所
副所長
佐藤隆幸様

平成23年度 事業計画

平成23年4月 1日
平成24年3月31日

基本方針

1 公益と社会貢献

健全な納税者団体として事業の公益性と社会貢献度を高めることで、公益法人としての社会的使命を果たすことに努める。

2 組織の拡充強化

本部と支部の連携及び支部の活性化により組織の強化を図ることで、納税者の事業への参加の向上と加入増加を推進する。

3 租税負担の合理化

適正公平な税制を確立し、租税負担の合理化を図るため、常に租税に関する調査研究を行うと共に、会員外からの意見も結集し、税制改正要望事項の達成を期する。

4 税務行政への協力

税務当局との相互信頼により税務行政の円滑な運営に協力し、適正な申告納税制度の充実発展に寄与すると共に、納税道義の向上に努める。

5 企業経営の健全化

地域企業の健全化の向上を図るため、経営・経理等に関する知識の普及拡大に努め、地域社会の発展に貢献する。

重点項目

1 組織基盤の強化

(1)役員・支部幹事一同が会員増強運動に取組み、期末2,500社台復活、会員加入率50%達成を目標として、推進する。

(2)魅力ある法人会を構築し、会員相互の連携を密にして、会全体が協力して退会防止に努める。

2 支部活動の活性化

(1)公益社団法人の認定を受けるにあたり本部・支部が一体となり、「公益目的事業を50%以上実施する」という要件をクリアする。

(2)各支部は、支部幹事会を年2回以上、会員研修会を年1回以上開催するよう努める。

3 事業活動の充実

地域社会への貢献を目的とし、地域の福祉、健康増進等これまで以上に地域に密着し、より多くの会員及び会員外の参加が見込まれる研修会、講演会等を企画、実施する。

4 広報活動の充実

広報誌「ホットライン」について、紙面の充実を図り、地域に密着した情報を発信し、会員及び会員外に提供する。

5 e-Tax の利用推進

国の電子政府構築計画の一環として国税当局が推進する国税電子申告・納税システム(e-Tax)について、電子政府の推進に協力し実行するため「e-Tax」を役員企業については自ら積極的に利用し、会員企業については利用目標利用率70%と定め積極的に推進する。

6 福利厚生制度の推進

法人会経営者大型保障制度が創設40周年を迎えるにあたり、引き続き制度推進のキャンペーンを行う。

7 友誼団体との連携協調

効率的な事業活動及び会員増強の必要性から、鶴見区納税貯蓄組合連合会、鶴見青色申告会、東京地方税理士会鶴見支部、横浜小売酒販組合鶴見支部、鶴見間税会の友誼団体と積極的な連携協調を図る。

8 その他

(1)地域社会貢献運動の推進

1女性部会

「チャリティーバザー」を行い、その収益金を鶴見区社会福祉協議会等に寄贈する。

2青年部会

地域の子供たちに名所・旧跡をたずねて「鶴見」という町を知ってもらう趣旨と税金クイズ等を通じて、税の啓発活動の場として「トレジャーハンティングinつまみ」を開催する。

(2)「税を考える週間」

協賛事業として、JR鶴見駅東・西口での「街頭広報」および「ほうじん劇場」を開催する。

感謝状並びに記念品贈呈者名簿

(順不同)

社団法人 鶴見法人会 会長感謝状・記念品贈呈者

退任理事

株式会社アルベリ	仲川 忠邦 様
丸ツ印鶴見青果株式会社	吉田 千鶴子 様
株式会社北原不動産	北原 美智子 様
有限会社マルナカ商店	植原 信吉 様
横浜運送株式会社	三輪 守 様
有限会社矢島商店	矢嶋 清己 様
有限会社サーモ電機工業	松岡 行信 様
鶴吉機械工業有限会社	吉田 龍彦 様
宗教法人松蔭寺	川上 敬吾 様
株式会社丸屋神奈川製作所	山本 公彦 様
鶴見建材株式会社	土田 和男 様
京三精機株式会社	神谷 治 様
株式会社成田屋商店	成田 行雄 様
株式会社島山製作所	島山 信男 様

退任幹事

東洋工業株式会社	田野井 真一 様
株式会社マゴメヤ	河原 雅之 様
有限会社幸徳園	加山 重幸 様

会員増強に伴う個人表彰

株式会社章夫商事	長谷川 勝一 様
株式会社北原不動産	北原 美智子 様
株式会社成田屋商店	成田 行雄 様
税理士法人アイ・パートナーズ	石渡 宏道 様
大同生命保険株式会社	宇佐美 利美 様
大同生命保険株式会社	田中 真由美 様
大同生命保険株式会社	高橋 直美 様
大同生命保険株式会社	富上 美香 様
大同生命保険株式会社	江藤 香代子 様
大同生命保険株式会社	大出 厚博 様
AIU保険会社	斎藤 賢一 様

平成22年度収支計算書総括表

自 平成22年4月1日 ~至 平成23年3月31日

(単位円)

科 目	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	9,573	0		9,573
② 特定資産運用収入	61,076	0		61,076
③ 会費収入	30,318,610	0		30,318,610
④ 事業収入	14,059,439	792,137		14,851,576
⑤ 補助金収入	5,265,876	0		5,265,876
⑥ 推進費収入	0	9,464,700		9,464,700
⑦ 雑収入	94,066	0		94,066
⑧ 繰入金収入	1,910,947	0	△1,910,947	0
【事業活動収入計】	51,719,587	10,256,837	△1,910,947	60,065,477
2. 事業活動支出				
① 事業費	51,244,133	4,583,807		55,827,940
② 管理費	14,684,775	3,762,083		18,446,858
③ 繰入金支出	0	1,910,947	△1,910,947	0
【事業活動支出計】	65,928,908	10,256,837	△1,910,947	74,274,798
【事業活動収支差額】	△14,209,321	0	0	△14,209,321
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	19,300,798	0	0	19,300,798
周年行事引当資産取崩収入	19,300,798	0	0	19,300,798
【投資活動収入計】	19,300,798	0	0	19,300,798
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	2,001,724	0	0	2,001,724
周年行事引当資産取得支出	0	0	0	0
会館建設引当資産取得支出	2,000,000	0	0	2,000,000
退職給付引当資産取得支出	1,724	0	0	1,724
固定資産取得支出	2,480,821	0	0	2,480,821
什器備品購入支出	2,480,821	0	0	2,480,821
【投資活動支出計】	4,482,545	0	0	4,482,545
【投資活動収支差額】	14,818,253	0	0	14,818,253
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	0
【財務活動収入計】	0	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0	0
【財務活動支出計】	0	0	0	0
【財務活動収支差額】	0	0	0	0
IV 予備費支出				
予備費支出	0	0	0	0
当 期 収 支 差 額	608,932	0	0	608,932
前期繰越収支差額	15,507,072	0	0	15,507,072
次期繰越収支差額	16,116,004	0	0	16,116,004

平成23年度収支予算書総括表

自 平成23年4月1日 ~至 平成24年3月31日

(単位円)

I 科 目	予算額	前年度予算額	増 減
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	7,000	10,000	△3,000
② 特定資産運用収入	60,000	160,000	△100,000
③ 会費収入	27,000,000	28,000,000	△1,000,000
④ 事業収入	13,134,000	13,301,000	△167,000
⑤ 補助金収入	13,639,000	14,386,100	△747,100
⑥ 負担金収入	1,722,000	1,450,000	272,000
⑦ 雑収入	110,000	114,000	△4,000
【事業活動収入計】	55,672,000	57,421,100	△1,749,100
2. 事業活動支出			
① 事業費	43,829,000	63,226,000	△19,397,000
② 管理費	22,490,000	22,933,000	△443,000
【事業活動支出計】	66,319,000	86,159,000	△19,840,000
【事業活動収支差額】	△10,647,000	△28,737,900	18,090,900
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	0	19,300,798	△19,300,798
周年行事引当資産取崩収入	0	19,300,798	△19,300,798
【投資活動収入計】	0	19,300,798	△19,300,798
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	2,900,000	0	2,900,000
周年行事引当資産取得支出	500,000	0	500,000
会館建設引当資産取得支出	2,000,000	0	2,000,000
退職給付引当資産取得支出	400,000	0	400,000
固定資産取得支出	300,000	300,000	0
什器備品購入支出	300,000	300,000	0
【投資活動支出計】	3,200,000	300,000	2,900,000
【投資活動収支差額】	△3,200,000	19,000,798	△22,200,798
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
【財務活動収入計】	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
【財務活動支出計】	0	0	0
【財務活動収支差額】	0	0	0
IV 予備費支出			
予備費支出	2,269,004	5,769,970	△3,500,966
当 期 収 支 差 額	△16,116,004	△15,507,072	△608,932
前期繰越収支差額	16,116,004	15,507,072	608,932
次期繰越収支差額	0	0	0

平成23・24年度 新役員の皆様



会長
長谷川勝一
(株)章夫商事



副会長
事業委員会
税制委員会担当
浅賀 正司
(株)アサカ



副会長
女性部会担当
森田 洋司
(有)モリタ自動車工業



副会長兼総務財政委員長
総務財政委員会担当
相川 良一
新横浜商事(株)



総務財政副委員長
岡野 圭佑
(名)宮田家具店



事業副委員長
大村 晃弘
(有)大村製作所



厚生副委員長
小笠原英晃
(株)小笠原本店



源泉部会長
中村 尚夫
キリンビール(株)
横浜工場



副会長兼組織委員長
組織委員会担当
遠藤 一郎
(株)トーヨー



副会長兼広報委員長
広報委員会担当
大島 正之
(株)日本アシスト



副会長
厚生委員会担当
松浦 泰弘
松浦企業(株)



副会長
源泉部会
青年部会担当
伊藤 文雄
(株)伊藤工業



青年部会長
小林 政仁
小林化学産業(株)



女性部会長
春山 洋子
(株)春山製作所



青年部会副部会長
斎藤 有三
(有)福島屋酒店



女性部会副部会長
榎本ひろみ
(株)千田工務店



事業委員長
鶴見中央支部副支部長
松永 猛
(有)松永プリント



税制委員長
福原 倫
(株)協伸製作所



厚生委員長
池谷 良昭
池谷ホーム(株)



総務財政副委員長
山田 雅浩
山田建設(株)



市場支部長
支部長会代表
寺嶋 之朗
プリンス電機(株)



馬場上の宮支部長
支部長会副代表
澤野 文男
澤野商事(株)



鶴見中央支部長
支部長会副代表
小宮 通利
(株)小宮製作所



監事
岩瀬 友仁
岩瀬鍍金化学(株)



監事
小島 弘邦
小野宮梱包運輸(株)

平成24年度税制委員会税制改正要望事項等

一、歳入と歳出、税制と財政について

I 財政健全化（構造的問題）

1 短期的課題 健全化への道筋

①不透明なアングラマネーや暴力団等の反社会的勢力へ課税することで税収を増やすことができる。

②日本航空・東京電力等の公的資金再建の透明化
日航は破綻の状況で粉飾などの可能性もあり、不審点を明らかにすべきであった。福島原発事故の補償で東京電力が債務超過になる。国民に真相を明らかにする透明な国家でなければ財政赤字を減少できない。

③税率の上げ下げと増収最適税率の選定では科学的な分析による最適税率選定専門集団を組織したい。

2 中・長期的課題 基礎的収支の赤字半減・黒字化 国債残高の安定的引き下げ

①日銀による国債の買い入れ
東日本大震災の復興財源の確保に国債の日銀引き受け議論が出ている。日銀による国債引き受けはインフレを引き起こす可能性があり、ルールが必要になる。

②日銀による国債の買い入れと地域通貨
赤字補填のために紙幣が発行されるとインフレを起こす。禁じ手である中央銀行の赤字国債の直接引き受けは増税に代わるものでインフレになることがある。インフレはダメージを経済に与える。地域通貨の導入も検討すべきである。

③行政の末端は町内会で、環境、ゴミ問題や国勢調査、高齢者福祉保健活動を行っている。町内会費をコミュニティ税として住民税に加算する。

④三位一体の改革（地方への税源委譲等）
財政赤字を縮小するためには財政補助金と地方交付税の削減及び地方自治体への税源の移譲を同時に実施する三位一体改革が必要である。税制改正の中心は地方への事業と税源の委譲である。

⑤少子高齢化対策、移民税制の確立
日本は人口減少過程に入り、移民の受け入れが必要になる。優秀な外国人を受け入れるために母国と自治体の連携で、移民の母国の自治体と税を分け合う税制を確立する。

II 社会保障費の財源確保

1 短期的課題 公的年金のあり方（税方式、保険料方式）
公的年金は税方式が望ましい。徴収を歳入庁で行えば効率的である。年金受給額は、市町村ごとに毎年決定したポイントの累積で決定すべきである。

2 中・長期的課題 持続的な社会保障制度の確立
移民は市町村が税収を増やす効果がある。外人労働者を受け入れた地域は税金を安くなるよう市町村に税源と事業を移す。

III 行財政改革の徹底

1 短期的課題 無駄の削減

①元企業グループと役所で構成する公共事業削減公開討論会の設置
公共事業費の削減についての民間の専門企業からの提言を公平に公開討論する場が必要である。

2 中・長期的課題 無駄の削減

①国歳入庁。税と保険料を一体的に徴収するため公租公課徴収が効率化する。

②別会計と監査の改革
特別会計は独立採算制だが補填もあり一般会計から完全に独立していない。厳しい財政事情の下で特別会計にも説明を強化する。公的な監査のため会計検査院があるが議会に所属させるべきである。財務監査だけではなく事業評価もすることを提案したい。

3 天下り禁止の徹底
東京電力への公的支援再建は、これまでとは規模が違う。財政再建のためには公的資金投入の透明化が求められる。天下り構造の解消は国家財政の再建と公正な行政の実現の要になる。

（日本たばこ産業）
旧大蔵官僚等の天下り先との指摘もある他、元東京高等検察庁検事長も就任している。

（道路公団関係）
道路工事計画で契約金額率が高い落札企業に公団幹部の天下りがあるとされている。

（地方公共団体における天下り）
中央省庁と同様に、地方公務員にも天下りがある。

二、経済問題について

I 短期的課題

1 当面の景気対策、中小企業の活性化

①円安・輸出による景気振興
実力以上の円高が中小企業を苦しめる。東アジアの為替秩序を新たに構築したい。

②企業の国際競争力の強化
最先端技術において日本が欧米に劣るのは軍事産業の未熟による。日本の国際競争力を強化するために兵器輸出を部分解禁すべきである。

③産業空洞化、海外企業の誘致
日本に治外法権の米軍基地があり、同様に日本国内の経済基地で外国の労働者が働くものとする。

（輸出加工区）
内部経済との関連がない「飛び地」で、関税や法人税、利潤の本国送金などに優遇措置がある。

（海外アウトソーシング）
IT技術を使い海外の労働者に業務を行わせる。機械を外国から遠隔操作することも考えられる。

II 中・長期的課題 持続可能な経済成長

（農業と税を請け負う自由村）

これから農業は経済成長の要だ。地域共同体に農業と税を請け負わせる自由村が経済を成長させる。

（国境を越えた自由都市の提携が経済を活性化させる）
商工業と税を請け負う自由都市も経済を活性化させ、国境を越えてネットワークを構築する。

三、国と地方

1 地方分権税制の確立（小自治体、自治体連合への税源と公共事業の移譲）
税制改正の中心は国から市町村への事業と税源の委譲である。民主的に税制と行政サービスを選択し、行政は基礎的な小自治体が担い、単独では出来ないものは自治体連合で行うのが理想である。

2 道州制の導入
道州制は中央集権国家日本を小国家の連邦国家群へ変化させる議論である。中央集権国家は税制の独占企業で競合がない。国民は小国家である各州を比較し、移住によって税制を選択する。

四、国税・地方税

I 法人税

1 短期的課題 租税特別措置の見直し(透明化法)
租税特別措置を廃止し、法人税率を下げる。法人税の欠損金の繰り戻し期間を7年とする。退職給与引当金制度を復活し要支給額まで債務とし復活する。

2 中・長期的課題。法人実効税率30%以下にすれば活性化し、課税ベースが拡大して税収が増える。

II 個人所得税

1 短期的課題
少子化対策より移民受け入れの方が合理的である。税制と社会保障政策が一体となる給付付き税額控除を導入する。個人事業主にのみし法人課税を復活する。

2 長期的課題
所得税の抜本的改革では個人事業者が経費の概算控除も選択できるように給与所得者と公平にする。

III 資産課税

1 短期的課題 事業承継税制の確立

相続税の改正
国際的に相続税の無い国が多く廃止すべきである。廃止出来ないならば以下の改正を要望したい。
基礎控除を現行の5千万円で据え置く。すべての事業承継相続人に課税価格の80%を猶予する。自社株の売買によるみなし配当課税を廃止する。退職オーナーが自己株式を自社に譲渡した場合にも譲渡所得とする。。税制適格ストックオプションに取得費加算特例の適用する。オーナー等の自社株式に売却時まで課税繰り延べの特例を設ける。相続税を物納する場合、納税者の選択でその土地を決定出来るようにする。取引相場のない株式の物納要件の緩和と投資育成会社等を活用した株式評価の採用する。

2 中・長期的課題 金融所得一体課税
①金融所得一体課税における損益通算
金融所得一体課税は、個人金融資産を株式や債券などに移させ産業を活性化する。先物取引の所得や預金のペイオフ損失なども譲渡損失とする。

②金融番号制度の創設
損益通算のため納税者番号制度が必要である。また番号制は公的年金一元化で所得把握へ論議が移っている。だが納税者のプライバシー保護が問題になる。反社会的勢力には納税者番号が大変有効である。先ず金融番号を創設すべきであるとする。

IV 消費税

1 短期的課題
経済が活性化するまで消費税引き上げは凍結すべきだ。これからは移民の受け入れが鍵で、消費税を年金の原資とし移民の状況で地方消費税を下がるような目的税にしたい。逆進性を配慮する必要があり、低所得者には給付付き税額控除制度が望ましい。中小企業にも消費税を還付できるインボイスに賛成したい。

V 地方税

1 短期的課題 適正な課税自主権の発揮

①再建築価格の見直し
土地を流通価値、建物を再建築価格として課税基準を設けた。それで建物の価値が下がっても固定資産税が再建築価格評価でほぼ変わらない。土地建物を適正な流通価格により査定することを強く望む。

②償却資産税
償却資産は土地・家屋と同じように課税対象となるが、企業の設備投資意欲を低下させる。

2 中・長期的課題 固定資産税の課税適正化

1 固定資産評価審査委員会
この委員会を独立した公選制にすることで公平な審査を実現したい。

2 学校税(教育委員会)
地域の学校の教育レベルが高い場合、土地の地価が高くなり固定資産税の税収を増やす。自治体ごとに固定資産税に学校税を加味できる税制改革が望まれる。

VI 環境税

1 短期的課題 石炭石油税は為替の動向に連動する柔軟な税制が望まれる。
2 中・長期的課題 環境税は日本だけではなく中国などと同条件で同時期に実施すべきである。

VII その他

1短期的課題
(租税教育)租税教育で最も重要なのは租税の歴史である。

2 中・長期的課題

1 格差是正
金持ちの子供が優れた教育を受けられる社会を是正し、活力のある社会の構築をする必要がある。

2 キャリア制度の見直
現場経験の豊富な人達を官僚にするバイパスの構築が望まれる。

3 税理士、会計士試験の改正
現在の税務会計はパソコンとネットに熟練する必要があり、インターネット大学院を活用すべきである。

事業レポート

理事会報告

4月26日(火)



長谷川会長

太田和三署長

法人会会議室にて、鶴見税務署より太田副署長並びに署幹部2名のご出席を賜り、当理事22名が出席し開催した。今回の議案は、第41回通常総会に上程する議案の審議をおこない承認された。

- 第一号議案
平成22年度事業報告承認の件
- 第二号議案
平成22年度収支決算報告承認の件
- 第三号議案
新公益法人移行の為の申請承認の件
- 第四号議案
平成23年度事業計画承認の件
- 第五号議案
平成23年度収支予算書承認の件
- 第六号議案
任期満了による役員改選の件
- 第七号議案
新公益法人移行に伴う定款変更並びに諸規程制定の件

源泉部会 第29回源泉所得税研修会(開講式)

5月13日(金)



5月から12月まで全5回にわたり研修会を開催します。第1回目として5月13日(金)は受講者16名が出席し、鶴見税務署副署長太田和三様をお迎えし、中村源泉部会長が出席して開講式をおこなった。これ以降のテーマごとの聴講についても、皆様の参加をお待ちしております。

女性部会 女性部会平成22年度通常総会

4月27日(水)



ホテルキャメロットジャパンにて平成22年度通常総会を開催しました。当日の出席者は部会員33名、来賓15名の48名でした。北原副部会長の開会の辞から総会が始まり、春山部会長挨拶に続き、議案1号から6号まで「平成22年度事業報告・収支決算報告・監査報告・平成23年度事業計画案・予算案・規約改訂・役員改選」までの議案が、満場一致で承認され議事が終了しました。春山新部会長の挨拶に続きご来賓を代表して鶴見税務署長櫻本敏美様、社団法人鶴見法人会会長長谷川勝一様、大同生命保険株式会社新横浜支社長片野田仁様よりご祝辞を頂戴し、一部の総会が無事に終了しました。二部の懇親会では来賓のご紹介から始まり、社団法人鶴見法人会青年部会長岡野圭祐様よりご祝辞を頂戴しました。そしてこの度退任されます女性部会副部会長北原美智子様と女性部会幹事井上明子様、春山部会長より記念品並びに花束の贈呈が行われました。鶴見税務署副署長太田和三様の乾杯のご発声により懇親会が開催され、抽選会も行われ、社団法人鶴見法人会女性部会担当副会長吉田千鶴子様の閉会の辞で懇親会を終了しました。

青年部会 青年部会第32回通常総会

5月11日(水)



ホテルリブ・マックス2F横浜鶴見会議室において、第32回通常総会を開催した。当日の部会員出席者は45名、委任状は35通となり、過半数を超えている為、総会として成立した。出席者は部会員以外に来賓14名、事務局2名の61名であった。齊藤副部会長の開催挨拶により総会が始まり、続いて岡野部会長より部

会長挨拶があった。議長選出の後、議事に入り、第1号議案から第5号議案まで承認後、第6号議案の部会長改選において小林政仁氏の部会長就任が満場一致で決まった。来賓紹介の後、来賓を代表して鶴見税務署・櫻本敏美署長ならびに本会・長谷川勝一会長よりご祝辞を頂戴し、阿部副部会長の閉会の辞にて第1部総会は終了した。第2部の懇親会は古家正行幹事の司会にて開会、大村明伸氏の第一子誕生と、木野剛氏の婚姻に対し、お祝い金の授与を行い出席者全員で盛大に祝福した。女性部会・春山洋子部会長の来賓祝辞、鶴見税務署副署長太田和三様による乾杯に続き、平成22年度新入部会員による自己紹介、各委員会挨拶があり、ご来賓の皆様や部会員で輪を作り今後の部会運営や情報交換など語りあった。最後に本会・浅賀正司副会長による中締めにより和やかなうちに懇親会は終了となった。

厚生委員会 生活習慣病検診

6月14日(火)・15日(水)・
16日(木)・17日(金)



1日人間ドック形式の生活習慣病検診(腫瘍マーカー検査、超音波検査等)を4日間にわたり青色申告会館にて実施しました。次回は11月又は12月に予定しておりますが、ご自身並びにご家族、従業員の皆様の健康管理にご利用ください。

源泉部会 第29回源泉所得税研修会(第二講)

6月8日(水)



日本年金機構鶴見年金事務所担当官を講師にお迎えして、受講者11名が参加して「社会保険徴収事務」について健康保険、厚生年金保険料の算出等の研修会を法人会会議室にて開催した。



さらに便利で使いやすく!
ネットでどこでも申告・納税。

e-Tax

国税電子申告・納税システム

はじめてみませんか? ネットで 申告・納税



e-Taxでは、自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットを利用して、申告、申請・届出等ができます。

- 法人税、消費税、所得税、酒税及び印紙税の申告ができます(確定申告のほか、中間申告、予定申告を含みます)。
- 法定調書の提出や納税証明書の交付請求のほか、各種申請・届出の提出などができます。



ダイレクト納付やインターネットバンキングによる納付ができます。

- 税務署や金融機関に向くことなく、自宅やオフィスなどから納税できます。特に利用回数が多い手続に便利です(源泉所得税の毎月納付手続など)。

(参考) ダイレクト納付

事前に税務署へ届出をしておけば、e-Tax を利用して電子申告等をした後に、簡単なクリック操作で届出をした預貯金口座からの振替により、即時又は期日を指定して納付することができます(インターネットバンキング等の契約は必要ありません)。



e-Taxを利用すると・・・

- e-Taxで納税証明書の交付請求を行うと手数料が安価です(証明書は電子ファイルでの発行のほか、書面での発行も請求できます)。

■ e-Taxのご利用時間 ■

月曜日 から 金曜日 午前8時30分 から 午後9時 (祝日等を除きます)

※ご利用時間については、メンテナンス作業等により変更する場合がありますので、事前にe-Taxホームページでご確認ください。

国税庁

リサイクルマーク

蛇も蚊も～神明社・道念稲荷神社～

皆さんは鶴見区内で唯一の横浜市指定無形民俗文化財である祭りをご存知だろうか？

鶴見駅方面から生麦魚河岸通りを進んでいくと右側に道念稲荷神社が、さらに進み、信号を渡ってすぐの脇道に入ると神明社がある。両神社とも創建年代は不詳だが、新編武蔵風土記稿に記載のあることから、江戸末期には既に創建されていたことがわかっている。そして、この二つの神社で行われている祭りが「蛇も蚊も」(じゃかも)である。

「蛇も蚊も」は約300～400年前から行われている伝統ある祭りである。かやと荒縄で作った雌雄2匹の蛇を担ぎ、「蛇も蚊も出たけ、日よりも雨け」とはやし立てながら、町内を練り歩き、疫病退散・雨降り・豊年大漁・海上安全を願う。由来に関しては諸説あり、文献が無いので定かではない。旧暦では端午の節句の行事とされていたが、明治の半ば頃から太陽暦の6月6日になり、近年では6月の第一日曜日に行われている。かつては一緒に行われ

ていたが、諸事情により明治中頃から別々に行われるようになった。現在、道念稲荷神社は8時頃から、神明社は13時半頃から町内を練り歩き始め、終盤に2匹を戦わせた後に神事を行い、祭りは終了する。昔は祭りの後、蛇を海に流していたが、戦後、船のスクリューに蛇が絡まるということで関係筋から指導があり、現在は翌日、境内で燃やしている。

さて、鶴見区内に有形文化財はいくつかあるが、無形民俗文化財は、この「蛇も蚊も」だけである。にもかかわらず、名前は聞いたことがあっても実際に見たことのない人が多いのではないだろうか？私も何回も両神社に行ったことはあるが、「蛇も蚊も」を直接見たのは今年が初めてであった。

私は午前中の道念稲荷神社の「蛇も蚊も」を見学したが、魚河岸の朝市が重なったこともあり、沢山の人で賑わっていた。子供から大人まで、みんなで担ぎ、かけ声をかけながら、町内を練り歩く姿は圧

巻であった。生麦小学校で3匹の蛇の頭を絡ませ、戦わせるものなかなかの迫力である。まだご覧になったことがない方は、是非とも一度ご覧いただきたい。見るだけでもお勧めできる祭りである。午前と午後で違う神社で行われるので、朝が弱い方は午後の神明社に参加されるとよいと思う。もちろん、両方行けるのが一番なのだろうが、さすがに8時～17時半まで(休憩や空き時間はあるが)歩き回るのは厳しいだろう。となると、私のお勧めは午前中の道念稲荷神社の方である。何故かという、毎月第一日曜日に魚河岸の朝市が行われているので、「蛇も蚊も」を見ながら、朝市での買い物も楽しめるのである。祭りの賑わいと朝市の活気が重なり合い、お徳感は倍増である。

参加されたことがある方もない方も来年は「蛇も蚊も」と魚河岸の朝市の両方を楽しみにご家族で出掛けてみてはいかがだろうか。思い出に残ること間違いなしである。



これからの主な催し

お楽しみの催しや、役に立つ研修会にぜひご出席ください！

●女性部会バス研修会
7月7日(木) 女性部会

女性部会では、鈴鹿かまぼこ工場にてかまぼこ作り体験、彫刻の森美術館にて彫刻鑑賞の研修会を開催致します。

●第1回法人会セミナー
7月12日(火) 事業委員会

じゃ演題 世界の中でトップシェア
「我が社の過去・現在・未来」
受付:午後5時30分
開会:午後6時00分
場所:法人会会議室
会費:500円
(一般、非会員:1,000円)
当会会員であります(株)鶴見精機代表取締役会長の岩宮 浩氏を講師にお迎えして「我が社の過去・現在・未来」の演題で法人会セミナーを開催致します。

●青年部会7月研修例会
7月15日(金) 青年部会

演題:「自分が源泉」～ビジネスリーダーの生き方が変わる～
講師:鈴木博 氏(シナジー・スペース(株)代表取締役)
場所:鶴見神社参集殿
会費:無料

●矢向江ヶ崎支部グリーン研修会
7月20日(水) 矢向江ヶ崎支部

支部では、会員の皆様と親睦を図る為、米原ゴルフ倶楽部にてグリーン研修会を開催致します。

●ファミリー研修会(東京ディズニーランド)
8月23日(火) 厚生委員会

集合場所:金光教前
集合時間:午前7時30分(時間厳守)
定員:先着50名(バス1台分)
先着順ですので、事務局までお早めにお申込ください。

●地域社会貢献活動
「ふれあいの家」チャリティーバザー

8月28日(日) 生麦支部
生麦支部では、地域社会貢献活動として、ふれあいの家(生麦地区センター)にてチャリティーバザーをおこないます。皆様、奮ってご参加下さい。

●源泉所得税研修会(第3講)
9月16日(金) 源泉部会

今回のテーマは「非課税とされる給与」で主な内容は「こんなものにも課税される?」「基本的な知識・事例等」です。また、聴講したいテーマのみの聴講も出来ますので事務局まで申込ください。

新入会員紹介

平成23年4月～平成23年5月

支部名	法人名	代表者氏名	住所	電話	業種	紹介者
鶴見東	(有)とと屋商事	永井 良和	下野谷町4-127	511-1575	すし・仕出し業	大同生命保険(株)
鶴見中央	(税)巻田会計事務所	巻田 佳樹	鶴見中央1-8-9	502-3388	税理士事務所	大同生命保険(株)
鶴見西	(株)琉球エージェンツ	島袋 健一	東寺尾5-5-1	582-8186	沖縄物産品販売	大同生命保険(株)
駒岡	(有)美術工芸舎	渡邊 暁洋	駒岡5-15-11	309-7035	プラスチック射出成型・印刷・加工	(株)エス・アンド・シー
駒岡	ダイドードリンコ(株) 首都圏第一営業部港北オフィス	岩田 章男	駒岡2-9-35	583-4500	清涼飲料水の製造販売	(社)緑法人会
上末吉	秋元住建(株)	秋元 樹	上末吉4-11-4アネックス 第一ハイムA棟101	584-8679	建築一式工事業	AIU保険会社

税務無料相談

第1・第3水曜日

■相談日 7/6(水)・20(水)・8/3(水)・17(水) ■時間 午後1時 ■場所 税理士会事務局(青色申告会館)
☆税務相談される方は 事前に事務局(電話521-2531)までご連絡ください。
なお、税理士の斡旋、無担保・無保証人・低利の公的融資の斡旋は随時行っておりますので、ご利用ください。

会 員 各 位 (社)鶴見法人会 会長 長谷川勝一

事務局臨時休業のお知らせ

盛夏の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、法人会活動にご理解、ご協力を賜り御礼を申し上げます。さて、標題の件に関しまして、当会事務局が入居しておりますナイス第二ビルの自家用電気設備改修工事が下記日時におこなわれ、当日は1日中停電となりパソコン、エレベーター、空調機、照明等の電気機器使用が出来ませんので臨時休業とさせていただきます。

記
日 時/平成23年8月15日(月)

計 報 平成23年6月6日(月) (有)梅沢工業所 代表取締役 梅澤文雄 上末吉支部(事務局受付 6月9日)